

1

千代田興産株式会社

電機技術を通じ社会に奉仕する

当社は電気設備を幅広く取り扱う技術商社です。水力、太陽光などの再生可能エネルギー発電設備の取り扱い実績がございます。当社単独だけでなく、企業ネットワークを駆使しお客様の課題を解決いたします。

会社紹介

所在地：福岡市中央区白金

従業員：209名

設立：1955年

資本金：9,500万円

売上高：212億円（2024年度）



本社

CN（カーボンニュートラル）への貢献

CN貢献事業概要

カーボンニュートラル達成に不可欠な再エネ発電の導入価値を高める再エネ電源併設型蓄電システム

CN(カーボンニュートラル)を達成するには、再生可能エネルギー発電は切っても切り離せないものです。当社は、再エネ発電の導入価値を高める**リチウムイオン蓄電システム**を提供します。太陽光、水力などの再エネ発電システムは、時間帯や天候等の条件に発電量が左右されるという弱点があります。そこに本システムを組み合わせることで、発電電力の有効な利用(余剰電力を充電し、発電していないときに利用)を実現します。

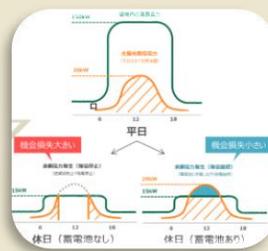


リチウムイオン蓄電システム

想定顧客と提供価値

千代田興産がカーボンニュートラルを目指した再エネ利活用を一緒に考えます

当社は、再エネ利活用に「これから取り組みたい」・「すでに取り組んでいる」民間企業様、自治体様のお力になれます。天候等の条件に発電量が左右される再エネ発電ですが、発電電力を蓄電池に充電することで、夜間など発電していない時間帯でも再エネ電力を取り出せるうえ、ピークカットやBCP対策などにも活用可能です。当社の提案力と幅広い商材で様々な課題解決策をご提案いたします。蓄電システムの導入に関しては、民間企業様に限らず自治体様向けにも国からの補助制度があり、補助金の交付申請をご検討のお客様につきましては、当社がお手伝いさせていただきます。



運用イメージ
(緑：消費電力、黄色：発電電力)

CN貢献ポイント

CO2を削減しながら、災害時のバックアップ、デマンド削減などのさらなる付加価値を提供

再エネ発電はCN達成の一手段ですが、CO2削減のみを目的とした場合、費用対効果等で導入ハードルが高くなります。しかしながら、例えば小中学校など避難所に蓄電システムを設置することで、災害時にはエアコン・排水ポンプなど住民を守る設備のバックアップやEVの有効活用も可能です。平時は、ピークカットすることでデマンド削減も期待できます。CO2を削減しつつ、更なる付加価値を提供できる本システムは、再エネ発電の導入ハードルを低減し、CN実現に向けた再エネ普及に貢献いたします。



V2X蓄電システム

一言PR/連絡先

なんでも千代田興産にご相談ください！

TEL:092-533-3131

E-mail: ozaki.tomoya@cknet.co.jp

担当：尾崎